

平成 18 年 (2006 年) 2 月那覇市議会定例会

個人質問発言通告書 (1 日目)

平成 18 年 3 月 1 日 (水)

※ 1 人当たり 15 分間 (答弁を除く)

順位	氏 名 (会派名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
1	大 浜 美早江 (公 明 党)	1 障害福祉行政について	(1) 特殊学級へのヘルパー派遣について現状を伺う (2) 「障害者基本計画」に示されている以下の点について、本市の状況はどうか伺う ① 一貫した支援体制の整備について ② 個別の支援教育の策定について (3) 支援地域における特別支援連携協議会を設置することが望まれているが、本市の取り組みはどうか (4) 特別支援教育コーディネーターの配置状況と現状及び課題 (5) 「なは障害者プラン」の進捗状況の確認体制はどうか
		2 保育行政について	(1) 保育料及び減免制度について (幼稚園、保育園) ① 概要を伺う ② 対象者は何人か。本人負担額は幾らか (2) 預かり保育における食事の体制について

順位	氏 名 (会派名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
		3 屋外用固定遊具について	(1) 設置数について伺う（公園、市営住宅、保育所、児童館、幼稚園、小学校など） (2) その維持管理及び安全点検は、どのように行っているのか (3) 国土交通省より発表された「都市公園における遊具の安全確保に関する指針」を受けて、本市はどう対応しているのか
		4 予防接種について	(1) はしかゼロ運動について この5年間の成果と今後の取り組みについて (2) はしか及び風疹ワクチンについて 現状と今後の取り組みについて
			【答弁を求める者】 市長、教育長、関係部長

個人質問（1日目） 平成18年3月1日（水）

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
2	金城 徹 (自民・無所属 連合)	1 経営企画行政について	施政方針から協働のまちづくりの仕組みについて 地方分権一括法が施行され地方公共団体は、国と同等の関係のもと、自らの責任において地方の実情にあった行政運営を実施し、地方分権を推進しなければならないとされている 那覇市においても自らの的確な判断と責任のもとに創意工夫を発揮し、個性豊かで活力のあるまちづくりが求められている 那覇市においては、平成10年度に策定された第3次総合計画において「市民の協働」によるまちづくりが掲げられてきた。これから策定される第4次総合計画の策定にあたっては市民と行政が互いに信頼し、対等な立場で、責任を持ち協力し合い「市民との協働」による地方分権時代にふさわしいまちづくりが求められている 自分たちのまちは、自分達で考え、自分達でつくるという市民と行政による協働のまちづくりについて伺う (1) 那覇市の協働のまちづくりに対する基本的な考え方について伺う (2) 協働のまちづくりについて、どのような課題があるか (3) 協働を支える仕組みづくりはどうなっているか (4) 職員の意識改革も必要と考えるが、当局の見解を伺う (5) 協働のまちづくりを推進する体制の確立が急務と考えるが、当局の見解を伺う

順位	氏 名 (会派名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
		2 文化財行政 について	山下町第一洞穴遺跡について この遺跡は、奥武山公園の南西側、山下町の住宅地の丘にある、旧石器時代の遺跡である。昭和37年に発見され、二度にわたって発掘調査が行われた。その調査から、鹿の角や骨で作った道具が見つかり、また、鹿の骨と一緒に、7歳ほどの女の子の骨も出土しそれは、人類学者により「山下町洞人」と名づけられた この「山下町洞人」を年代調査したところ3万2千年前のものと判明し、この遺跡は沖縄県にも数万年前の旧石器時代から人が住んでいたことを証明する重要な遺跡として位置づけられている。しかしながら、このような重要な遺跡にもかかわらず、洞穴の中に土が捨てられる、入り口が石積みされたりブロック積みされたり等の状況があり、それについて付近住民から憂える声が多数、聞こえるが、当局のこれまでの対応と対策について伺う
		3 緑化行政に ついて	桜の名所作りにについて 平成17年2月定例会において、市内各所に桜の名所づくりを取り組む考えはないか、という質問をした。それについて、市長及び当局は、「整備を行う公園の中で、地元が桜の木の植栽を望んでいる城岳公園や天久公園(仮称)の花の道等、公園の特性や整備計画を踏まえ、地域住民の意見を取り入れながら、桜の植栽を検討し提案のものは早速取りかかって、一日も早くそれができるように仕組みづくりをやっていきたい」との見解を示している。その後の進捗状況について具体的に説明していただきたい
			【答弁を求める者】 市長、助役、教育長、関係部長

個人質問（1日目） 平成18年3月1日（水）

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
3	山川典二 (自民・無所属 連合)	1 在日米軍再 編協議につい て	(1) 「外務省密約事件」についての市長見解 ① 沖縄返還密約問題と吉野証言について ② 密約当事者・吉野文六氏（当時外務省アメリカ局長・密約文書に署名）の証言や公文書の存在が明らかになっているものの、日本政府は現時点でも密約を否定している。対米交渉の実務責任者の吉野氏の証言は重大で、国会承認された日米の国家間協定（沖縄返還協定）が虚偽である事が裏付けられた。 国会と国民を欺いた日本政府の責任が厳しく問われるが、特に沖縄県民・那覇市民への政府による明確な説明責任が必要だと思ってしまう (2) 普天間基地の硫黄島移転案の可能性について伺う ① 移転案の根拠は何か ② 日米政府の反応はどうか。また、米軍はこの案に賛同するのか聞く ③ 石原東京都知事をはじめ、米軍基地所在自治体の首長との会談内容と今後の取り組みについて

順位	氏 名 (会派名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
		2 財政問題について	(1) 本市の借金残高は幾らか（過去5年間の統計）。また、一般会計、特別会計、企業会計それぞれの残高は幾らか。経常収支比率、公債費比率、起債制限比率の説明を求める (2) 今年は那覇市政85周年であるが、記念して「市民債」の発行を提案する。当局の見解を問う
			【答弁を求める者】 市長、助役、関係部長

個人質問（1日目） 平成18年3月1日（水）

順位	氏 名 (会派名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
4	唐 真 弘 安 (大志の会)	1 教育行政について	県立博物館石垣は移設すべきと本員は訴えるが、この可能性は何%くらいか、教育長の個人的思い込みでも結構であるので答弁願う
		2 学校教育行政について	壺屋小学校、開南小学校、久茂地小学校における生徒数の減少により、いろいろと論議されているが、将来的にも学校をなくすことなく地域社会のニーズに応える施設、例えば養老院や老人ホーム等は学校と併設することで、地域社会の旺盛なニーズに応えていくことができると思うが、伊藝助役の答弁を願う
		3 基地問題について	普天間飛行場の硫黄島移転の市長案について、石原慎太郎東京都知事に面談した際、都知事は何と言われたのか、また市長はどういう感触を得てきたのか、市民の前で語ってもらいたい
		4 一般行政について	「2千円札は沖縄のシンボル、みんなで使って全国に広げよう」という広告塔、若しくは広告柱を、本土からの修学旅行生や先生たちが一番多くバスからの乗り降りのある県議会前広場で、場所を選定して県とも相談のうえ設置をしてはどうか、速やかな実現を提言する
		5 農業行政について	本市には、第一次産業である農業を営む方々が400人もいる。ご承知のように那覇市全域が市街化区域である。那覇市以外に農地を持ち農業を営む故に、農家として普通に受けられている農援資金が本市の市民であるばかりに受けられず苦悩している。解決策を聞かせていただきたい
			【答弁を求める者】 市長、助役、教育長、関係部長

個人質問（1日目） 平成18年3月1日（水）

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
5	屋良 栄作 (自民・無所属 連合)	1 防災行政について	(1) 災害時における本市の緊急援助物資の備蓄体制は、何を基準にしており、現在目標の何%達成されているのか伺う (2) 備蓄に関しては、沖縄県とも日頃から連携を密にし、相互補完体制が構築されていなければならないと考えるが、現状はどうなっているのか伺う (3) 災害時の救助支援については、民間業者・団体と事前に協議し、実効性を高めていくべきだと考えるが、当局の見解を伺う
		2 保健・衛生行政について	(1) 市内の野犬・野猫の生息状況はどうなっており、どのような苦情があり、又どのような対策が行われているのか伺う (2) 国が主導している新たな飼い主(＝保健所の犬・猫のもらい手)探しに本市としても協力していくべきであると考えているが見解を伺う
			【答弁を求める者】 市長、助役、関係部長

個人質問（1日目） 平成18年3月1日（水）

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
6	宮 國 恵 徳 (そうぞう)	1 建築物耐震偽装問題について	(1) マンション耐震強度偽装という事件はなぜ起きたのか。要因を伺う (2) 住宅や学校・官公庁の公共建築物等は、震度なん度に耐えられない場合に、耐震改修が必要となるのか。また、なん度に耐えられた場合、建築基準法の要件を満たしているといえるのか伺う (3) 地震で倒壊する建物の原因はどこにあるのか (4) 那覇市本庁舎及び支所の耐震診断は実施したのか。また、耐震補強が必要なほど老朽化していると思うが市の考え方を聞きたい (5) 本市の小中学校など老朽化した教育施設も少なくない。耐震診断が必要と思うが、該当する建物はどのくらいあるのか。実施する場合、どのような方法で行うのか (6) 一階が駐車場のピロティー建物は、震災時の被害率が高く、耐震性能と補強改修が必要といわれている今日、本市は市民にどのような方法で指導していくのか、見解を伺う
		2 松山公園整備について	(1) 久米郵便局跡地の整備スケジュールについて伺う (2) 健康器具が多く、ウォーキングのできる公園施設に整備してほしい。どのような施設を設置するのか伺う
			【答弁を求める者】 市長、助役、関係部長

個人質問（1日目） 平成18年3月1日（水）

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
7	大浜 安史 (公明党)	1 平成18年度 施政方針の 「美ら島の環 境共生都市」 について	(1) 「那覇市新エネルギービジョン」の「クリーンエネルギー交通プロジェクト」の具体化のため、更新時において市長専用車にハイブリット車を導入します。とあるが、今後の導入計画の取り組みについて伺う (2) 新エネルギーの導入促進と普及啓発「住宅用太陽光発電助成事業」も実施します。とあるが ① これまでの実施状況について（H15～H17年） ② H18年の取り組みについて ③ 県内での太陽光発電の設置状況について伺う (3) 新ごみ処理施設「那覇・南風原クリーンセンター」が4月から本格稼働する ① 平成17年12月～3月まで短期間の試運転中だが、性能結果はどうか ② 管理運営はどこがするのか ③ 人員の配置（直営・民間）はどうなっているのか ④ 燃えるごみとしてプラスチック類も焼却するが、余熱を利用したごみ発電による1キロ当たり価格何円で決定したのか ⑤ 年間の売電料金は幾ら試算しているのか ⑥ 新ごみ処理施設は、環境教育の学べる施設でもある。その内容について (4) 平成18年9月完成目指して「環境の杜ふれあい」が建設されているが、12月定例会でも質問の中でランニングコスト4,000万円、利用者からの料金で1,000万円、差し引き3,000万円とのことであった。新ごみ処理施設のごみ発電での売電で、ランニングコストや利用料金の軽減ができるのか

順位	氏 名 (会派名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
		2 教育行政について	城南小学校の老朽化に伴い校舎改築に向けて基本設計を進めている中、環境教育としての雨水利用、屋上緑化、太陽光発電等、計画されているが、平成17年2月に提案した燃料電池の導入について伺う
		3 「世界のウチナーンチュ大会」について	(1) 今年、第4回「世界のウチナーンチュ大会」が5年ぶりに開催される。本市出身の歓迎会も予定されているが、第1回から第3回までに海外から何人の方が来県しているのか、内容や会場について伺う (2) 本市出身の歓迎会を首里城の広場でできないものか伺う
		4 県立博物館について	新都心に新しく県立博物館が建設中である。完成に伴い現在の場所から移転する。その跡地は尚家の武家屋敷であり、中城御殿の屋敷の跡と聞いている。首里の地域住民から復元をしてもらいたいとの声がある。県に要望すべきと思うが伺う
		5 久場川公園について	首里石嶺町と久場川町には、地域住民のコミュニティー広場や災害時の避難場所としての公園整備をしてほしいとの声がある。今年度予算化されているが、地域住民の皆様は大変に喜んでいる。次の4点について伺いたい (1) H18年度久場川公園整備事業の総事業予算は幾らか (2) 本市の予算は幾らなのか (3) タイムスケジュールについて (4) 久場川公園内に琉大の土地があり、地域の自治会、住民からも利用したいとの声があるが、地域住民への開放が可能なのか
			【答弁を求める者】 市長、助役、関係部長

個人質問（1日目） 平成18年3月1日（水）

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
8	比嘉瑞己 (日本共産党)	1 介護保険改定による影響について	(1) 今回の介護保険改定で、これまで要介護1や要支援の人が受けていたサービスが、「新予防給付」と呼ばれるサービスに移る。その目的とサービス内容の違いは何か。ケアプランの作成と一体に行われる「アセスメントの実施」、在宅サービスに提供される介護報酬の「包括払い」とは何か。当局の見解を伺う (2) 地域包括支援センターは高齢者の生活を総合的に支える拠点であり、市の直営で行うべきだと考える。センターは何人体制で、主任ケアマネージャーなどの人材をどのように確保するのか。当局の見解を伺う (3) 地域包括支援センターの設置や運営にあたって、「運営協議会」は大きな役割と権限を持つ。民主的に運営するために、理念や役割を定めた条例をつくるべきである。また、構成員には事業者や福祉団体関係者、利用者等を参加させるべきだと考えるが、当局の見解を伺う (4) 地域密着型サービスにおいて、新予防給付対象者の利用できる小規模多機能居宅介護を創設すべきである。また、通所サービスの食費については補足給付がまったくなく、通所をやめたり回数を減らしたりする利用者が増えている。「食費補助制度」を創るべきだと考えるが、当局の見解を伺う

順位	氏 名 (会派名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
		2 障害者自立支援法について	「障害者自立支援法」施行によって、障害者への一割負担が強えられる。社会福祉協議会などのホームヘルプを利用した場合、利用者の自己負担が半額になる「社会福祉法人減免制度」がある 地域での福祉推進の中核として果たしている社会福祉法人の役割を評価し、同減免制度の社協負担分は那覇市が補助すべきであると思うが、当局の見解を伺う
		3 那覇市の雇用問題について	(1) 総務省の「労働力調査」によると、1998 年から 2005 年にかけて正規雇用は 461 万人減って、非正規雇用が 417 万人増えたとの報告がある。若者の二人に一人が、パートやバイト・派遣・請負などの、非正規雇用である 雇用対策を立てるためには、まずその実態調査を行うことが必要であると思うが、今回の予算編成ではどう反映されているか伺う (2) 市立病院における、臨時・パートなど非正規雇用看護師について正規雇用看護師との比較において、人数・月収・一時金(ボーナス)・年休・月平均残業時間・昼勤務時間・夜間勤務時間などの現状を伺う。また、その比較において示される、正規雇用者と非正規雇用者との社会的格差について当局の見解を伺う そして、不安定な雇用条件で働く非正規看護師の比率を減らし、正規雇用として雇うべきだ考えるが、当局の見解を伺う
			【答弁を求める者】 市長、助役、病院事業管理者、関係部長

個人質問（1日目） 平成18年3月1日（水）

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
9	我如古 一郎 (日本共産党)	1 国民健康保険制度について 2 那覇市小口融資制度について	(1) 国保税の滞納者数・世帯比率、短期証世帯の数・世帯比率、未更新世帯の数を問う (2) 当月証や1カ月証の多さはこれまでの当局答弁からも反するのではないか。国保法の趣旨からしても保険証は一年証を交付すべきである。見解を問う (3) 今年は公的年金控除縮小で国保税が増税になる。一世帯平均幾ら増えるのか。今でも払えない市民が多い中で収納率90%を維持できるのか 一般会計からの国保財政への繰り入れを行い、保険税の引き下げや減免をもっと充実する必要があるのではないか。一般会計から国保会計へ繰り入れている県内外の自治体の状況を問う (4) 国保法第44条減免制度を真に必要な市民を助ける制度に改善すべきである。「災害や失業などにより著しく収入が減少したとき」に限定するのではなく、「生活が困難な世帯」なども規定すべきである。また、国保税の滞納者を制限することは、はじめから困っている市民を排除しており、改善すべきと思うが見解を問う 市民の利用上はどうなっているか。営業の維持がやっとの業者にとって、高すぎる国保税が払いきれず、病院にかかれない深刻な状況がある。「命綱」である公的な融資制度の申請を保障すべきである。申請要件の中の、「国保税完納証明」は銀行や信用保証協会が求めているのか。削除すべきではないか

順位	氏 名 (会派名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
		3 小規模工事等契約希望者登録制度創設について	全国と県内の制度の創設状況と効果を問う
		4 2学期制本実施について	(1) 本実施は、いつどのように決定されたか。教育委員会としての正式決定はいつか (2) 試行2年目のアンケート調査結果の内容を問う (3) 夏休みを短くしたが、30度を超す暑さも真っ盛りの中で、始業式なしでいきなり5時間の授業で子どもが授業に集中できたと思うか (4) 子どもの学力が二極化していることをどう考えるか。ゆとりや学力向上を言うのであれば、少人数学級をさらに充実していくことこそ、求められているのではないか
		5 国場地内排水路の下水道としての整備について	国場 258 番地横を通る排水路は、昔ながらの溝で雑草に覆われて、蚊や害虫の発生、大雨の増水で住民の不安と苦情が出ている。早期の整備が必要と思うが対応を問う
			【答弁を求める者】 市長、助役、教育長、関係部長

個人質問（1日目） 平成18年3月1日（水）

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
10	渡久地 政作 (自民・無所属 連合)	1 地域密着型 コミュニティー バス事業に ついて	(1) 「コミュニティーバス導入計画検討調査」結果に基づき、可能性のある路線において実証実験を行います。とあるが具体的にどのような調査結果であったか。また、可能性のある路線とはどこか、進捗状況を伺う (2) コミュニティーバスをモデル導入していた首里線は、本格的に路線バスとして始動しているが、実績はどうか
		2 ペット動物 等の正しい飼 い方モデル事 業について	(1) 平成16年度には、那覇市犬及び猫の不妊去勢手術助成制度を設け、助成金を交付することだったが、その実績はどうだったか (2) 平成17年度には、動物の愛護と管理に関する推進協議会を立ち上げ、ペット動物の正しい飼い方についての条例化も視野に検討とあるが、その後の進展はどうか
			【答弁を求める者】 市長、関係部長

個人質問（1日目） 平成18年3月1日（水）

順位	氏 名 (会派名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
11	松 田 義 之 (公 明 党)	1 首里城周辺整備について 2 天久新都心地域の街づくりについて 3 市民の公的機関への支払い等にクレジットカード決済を導入することについて	(1) 守礼門南側線(首里城線)の歩行者安全確保のための道路整備について、取り組み状況を問う (2) 首里城から石畳道路に渡る横断歩道に押しボタン式信号機を設置することについては、どうなっているか (3) 首里城公園閉園後も利用できるトイレの設置はどうなっているか (1) 銘苅小学校通学区域、市道天久・銘苅線に信号機を設置することについて、取り組み状況を問う (2) 同地域にはコミュニティー施設がない。施設建設の計画はどうなっているか、計画を問う (1) 市長部局の税金や手数料、水道局の水道料金、市立病院の診療費の支払いに、カード決済を導入する計画はないか (2) 導入に際してメリット、デメリットを問う 【答弁を求める者】 市長、助役、収入役、教育長、関係部長 上下水道事業管理者